



2025.6.2

園長 中江 祐

平素から当園の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。寒暖差が大きく温度調節に気を遣う毎日が続きます。

先月の 5 月 26 日(月)は、あか組・あお組・き組の親子遠足(八瀬野外保育センター)に、保護者の皆様方にご参加をいただきありがとうございました。お友だちとお父さん・お母さんと いっしょにバスに乗って自然豊かな八瀬のお山で楽しい時間を過ごした一日は、こどもたちにとっても忘れられない一日になったことと思います。

さて、「2000 円で販売が始まった備蓄米に長蛇の列。」米不足の問題が連日のようにニュースになっています。よく考えてみると、米不足は今年の 8 月頃から大きな問題となっていました。この時は、販売数制限により園の給食に使う米が十分に確保できるのかどうかということが一番の課題でした。この時は、なんとかネット販売などを利用して給食に必要な米を確保することができました。今年のサラリーマン川柳には、こうした世相を反映してか「面くらう 米の高値に 麺喰らう」「下がらない 米の値段と 血糖値」などの苦笑いするしかないような作品が出されています。しかし、今般の米価の高騰はこれまで経験したことがないので、今後どのように安定的に米を確保し、給食に影響を与えないようにするか心配はつきません。

ところで、もうすぐプールが始まります。本園ではプール事故を未然に防ぐための職員研修や、また日常的に起こりうる誤飲・誤嚥対策などの一環として様々な研修を実施していますが、とりわけ大切な研修は、万一の場合に備えての心肺蘇生法(胸骨圧迫と人工呼吸)、AED の使用などの実技研修です。西京消防署の協力を得ながら、本園の「応急手当普及員」有資格者 2 名が、「迷わず 119 番、直ちに応急手当」を合い言葉に、実践しながらの実技研修を実施しています。ちなみに、月見ヶ丘こどもの家は、京都市の応急手当普及推進事業所に認定されています。

話を園庭の草花に移しましょう。き組のおともだちが、二匹のカメに、「あかみちゃん」「つきたろう」という名前を付けてくれました。また、毎日のエサやりや水槽の掃除なども担任の先生と一緒に手伝ってくれています。みんなで協力しての取組、大切にしていってほしいです。

4 月・5 月にはチューリップや水仙、ネモフィラや金盞花(きんせんか)そしてパンジーが園庭のあちらこちらに咲き誇り、月見ヶ丘こどもの家の春を彩ってくれました。こどもたちが、種や苗を植え、土の匂いや色を感じ取り、毎日水遣りを行い、その成長を確認する。そんな毎日が月見ヶ丘こどもの家のあちらこちらに見られました。今は、すくすくと育つじゃがいもや芽を出したばかりのカボチャだけですが、これから葉物の野菜やミニひまわり、ダリヤ、サルビア、アサガオなどの花々をたくさん植え付ける予定にしています。ぜひ、その成長を楽しみにしていきましょう。



< 行事予定 >

6/2(月)~7/31(木) 乳児組 保育参加・面談期間	6/11(水) 幼児組 お誕生会
	6/16(月) シャワー・プール開始
6/9(月) 幼児組 花の日礼拝	6/19(木) おべんとうの日 き組園外保育
6/10(火) 乳児組 花の日礼拝	

< お礼 >

『家族の川柳』にご協力いただき、ありがとうございます。提出して下さった川柳は幼児組は ひかりの部屋の窓ガラスに、みどり組はお部屋に、しろ・もも組は2階にあがる階段の壁に貼り出ささせていただきます。お子様への愛を感じる素敵な川柳でいっぱいです。もう少し飾っていきたいと考えていますので、まだ持ってきておられないご家庭もこれから提出していただけると嬉しく思います。よろしくお願いします。